

臨床研究へのご協力をお願い

東京医科大学八王子医療センター 消化器外科・移植外科では、下記の臨床研究を東京医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の承認のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように患者さんのプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に検体やカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

[研究課題名]

胆道癌に対する切除の有用性と術後補助化学療法の有用性に関する後方視的検討

[研究の背景と目的]

胆道癌に対する手術療法には肝切除、膵頭十二指腸切除、肝膵同時切除など腫瘍の局在に応じた手術術式が必要となります。ときに高侵襲な治療となり、術後合併症も致死的となりえます。また化学療法の進歩も目覚ましく、治療の選択肢を検討することも重要です。

当科における2007年9月から2019年6月30日までに胆道癌に対して切除を施行した患者様に対して、その手術療法と補助化学療法の安全性と有用性について検討することを目的としました。

[研究の方法]

対象となる方

2007年9月1日から2022年3月31日までに当科において、胆道癌に対して手術を施行した症例

研究期間

倫理審査承認日から2032年6月30日

利用する検体やカルテ情報

カルテ情報より臨床病理学的因子(年齢、性別、原発部位、既往歴、術式、リンパ節転移、術後補助化学療法の有無など)と、手術時間や出血量、術後合併症の有無、生存期間との関連性を検討します。

検体や情報の管理

この研究では当科において既に管理している患者さんのデータを使用させていただきます

す。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。

なお、本研究に参加を希望されない場合にはいつでも下記担当医師にご連絡ください。

[研究組織]

研究責任者八王子医療センター 消化器外科・移植外科 千葉斉一
研究分担者八王子医療センター 消化器外科・移植外科 河地茂行
研究分担者;八王子医療センター 消化器外科・移植外科 富田晃一
研究分担者;八王子医療センター 消化器外科・移植外科 佐野達

[問い合わせ先]

東京医科大学八王子医療センター
消化器外科・移植外科
電話番号 042 - 665 - 5611(代表) (内線)7792
担当医師:千葉斉一